

平成27年6月5日

公益社団法人諏訪教育会

教育会だより No.3

<定期総集会特集>

「諏訪に学び、諏訪に育ち、諏訪からはげたけ！」

～ 好天に恵まれた爽やかな1日、充実した研修日となりました ～

5月16日(土)諏訪市文化センターにおいて、平成27年度諏訪教育会定期総集会在厳粛且つ盛大に開催され、平成27年度の私たち諏訪教育会が力強くスタートしました。大勢の会員の先生方にご参集いただき、感謝申し上げます。ありがとうございました。

本年度は教育会テーマ「より深め」・「より開き」・「より据える」の3視点のもと、会員による「自主・共学・創造」の定期総集會をめぐり、午前中の研修では、7つの研修会場で、参加された先生方の明るい歓声と満面の笑顔に満ちあふれた体験型の研修が行われました。さらに午後の季節大学会では、一般の参加者が200名を越えるという大盛況のもと、お茶の水女子大学名誉教授の 外山滋比古先生を講師にお迎えし、「向上心に火をつける」と題した講演をいただきました。

なお総会・季節大学会の様子については、諏訪教育会ホームページ等に掲載されますのでご覧下さい。以下に会長挨拶と各研修会の様子を簡単に紹介いたします。

◇会長挨拶(抜粋)◇

(27年度諏訪教育会長 五味康剛)



諏訪教育会は、偉大な先輩諸氏により脈々と受け継がれ、営々と築き上げられてきた設立134年目という長い歴史と伝統の上に、公益社団法人として再出発して4年目となる「公益社団法人諏訪教育会」として、この精神を受け継ぎ、全力で邁進していきたいと考えています。本年度、諏訪教育会の事業目的は、

教師の職能向上事業で『より深め』、地域文化に資する事業で『より開き』、そして子どもの健全育成事業では、『より』子どもを中心に『据える』

であります。

特に、本年度は、公益社団法人として4年目を迎え、昨年度までの本会事業をもう一度公益性の観点から、問い直し、見直すとともに、改善すべき点は改善し、守るべきものは大切に受け継いで行きたいと思っております。公益化は、外に向けて発信することではありますが、それは、見方を変えると、外に向けて発信できるような「内なるもの」の充実なくしては実現できません。したがって、最大の公益は、私たち自身が教育会や学校等で研修し、学び深めることによって具現されると考えられます。

昨年度までの公益化3年間の実績に立ち、自信と自負を持って、いよいよその安定化を図りながら、内である私たち会員一人ひとりが、仲間と共に、職能を向上させる研修や事業の充実を図っていきたく思います。新学習指導要領の改訂における「アクティブ・ラーニング」の実戦に向けた授業改善や道徳の教科化など、より会員にとって必要感があり、研修意欲をそそるような具体性のある研修を進めていきたいと考えています。(一部抜粋)

今、私たちが進むようとしている道は、険しく厳しいものがありますが、諏訪の教育を支えてこられた先人たちは、常に子どもを中心に据え、気概を持ってその道を希求し、自らの教育理念を確立し、子どもたちの育成に邁進してこられました。この伝統こそ、諏訪教育の源流であり、教師としての資質を問われる諸事例に心痛めながらも、この伝統ある諏訪教育会に、「多くの仲間が集い、学びあう」ことを根っことしながら、子どもも教師も輝く教育会をめざしていきたいと思っています。今日一日が、参会されている全ての先生方にとって充実した研修となりますよう祈念して、挨拶いたします。

<p><登山の葉委員会></p> 	<p>「郷土の山 八ヶ岳に登ろう」(文化センター大ホール)</p> <p>○登山の葉委員会では、八ヶ岳の登山事情や山小屋事情などについて、新しい葉をもとに解説しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・八ヶ岳の自然の雄大さ、美しさ、厳しさも感じる事ができて楽しかった。 ・登山の別の楽しみ方(花の観察、山小屋、温泉)を教えていただいて自分も山に登りたくなり、登山の葉も迷わず購入させていただきました。 ・発表者の絶妙な語りであったという間に山の魅力に引き込まれてしまいました。
<p><社会科 委員会></p> 	<p>「どの地域でも活用・応用できそうな地域教材を使った授業モデルづくり」</p> <p>○社会科委員会では、諏訪郡内どこでも活用できる地域素材を使った、モデル授業づくりをしました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会科の専門でなくても、地域教材を使って授業の展開(手順)がプリントにも丁寧に説明されていたのでわかりやすかった。 ・グループ討議では、同学年の先生方とのグループだったので、授業の進度ややり方などについて情報交換ができ、有意義だった。
<p><算数数学委員会></p> 	<p>「授業改善に向けてのとりくみ(B調査から)」</p> <p>○算数数学委員会では、B調査をもとに、授業改善の方向について演習をしながら考えました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・先生方とアイデアを出しながら自分たちなりにB問題を意識して作成してみたが、先生方のアイデアの広がり面白く、複雑な問題を考える良さを感じることができた。 ・「どんな力をねらってその間違いを扱うのか」という視点に改めて気づかせていただいた。これからの授業に生かしていきたい。
<p><体育・保健体育委員会></p> 	<p>「すぐに役立つ！体づくり運動の指導のあり方」</p> <p>○保健体育委員会では、すぐに役立つ、体づくり運動の指導のあり方を一緒に学びました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修が終わった後の体育館の雰囲気、講座が始まる前よりも和やかな雰囲気がなっていたような気がしました。 ・どの年代でも楽しめる運動を紹介していただき楽しめた。コミュニケーションを大事にしながら体を動かす楽しさを感じられるように授業でも取り入れていきたい。
<p><家庭科・技術家庭科委員会></p> 	<p>「小学校5年生の家庭科 味噌汁づくり」</p> <p>○家庭科・技術委員会では、小学校5年生の「味噌汁づくり」の授業を、実習を通して構想しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食べてもらう相手を決めて調理を行うと、相手に合った様々な工夫を考えた調理方法を考えることができ、相手意識という視点をもつ大切さがわかった。 ・家庭科初心者でもわかりやすい説明や、ペアでの活動で安心して実習を行うことができた。 ・タブレットを使っでの集約や全体への発表など機会があればぜひ使ってみたい。
<p><環境教育委員会></p> 	<p>「違いを分かり合える関係に～シェアリングネイチャー体験を通して～」</p> <p>○環境教育委員会では、シェアリングネイチャー体験を通して、違いを分かり合える関係づくりを学びました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感じたり発見したり作ったりと、短時間の中でたくさんの活動ができて充実した研修ができた。 ・明日からさっそく取り入れてやってみたいことがたくさんあってうれしかった。 ・穏やかな時間を過ごすことができ、リフレッシュできました。
<p><福祉教育委員会></p> 	<p>「福祉教育ってどんなことをすればいいの？」</p> <p>○福祉教育委員会では、福祉教育って何をしたらよいの？ワークショップを通して考え合いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福祉教育を行う上での大切な視点や授業に使えるような活動をたくさん教えていただき有意義な時間を過ごすことができました。 ・知らないこと、気づいていないことが身の回りにたくさんあることがわかりました。そうしたことが福祉に通じていて、ふだんの生活の中に「よりよく生きること」が身近に感じられました。学校でも是非福祉協議会の皆さんに講演していただきたいと思いました。